

# 五色池通信

293 2010年9月29日 発行

## 中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

ホームページ: <http://www.cleanaid.jp/nakadote/>

## 9月19日の五色池報告 雨で生きものたちが帰ってきた

なつやすみも終わって、久しぶりの中土手でしたが、19日はまだ暑い一日でした。池の水は、この夏の日照り続きで、干上がり、池の底がひび割れました。

19日は若干水がたまっていたのですが、池のそこにはひび割れの跡が。魚は死んで多分全部サギやカラスの餌に。穴にもぐって乾燥をやり過ぎたクロベンケイガとザリガニが出てきていました。

草原ではツルマメが繁茂し、通路はクワイモやクスなどでふさがっていました。草刈機2台のうちの1台が調子が悪く、高山さんと佐藤で1台を交互に使って草刈りし、通路や遊び場を確保しました。

伊藤浩子さんから、テントとタープ、寝袋などの提供を受け、今回タープを広げて使いました。(写真奥の緑色)

山本さんが、昨年移植したタコノアシの群落、毎回の作業で周りのヨシを刈っているため、元気に育っています。

今回は、エコセンターの鶴

岡キャンプと日程が重なって常連の参加者が少ない中、四ツ木の甲斐君(小4)が友だちとそのお母さんを誘って参加してくれました。トンボやバッタなど遊びにはこと欠かない様子でした。

9月初旬ころから五色池のほぼ中央部にテントが張られ、住人が住むようになって、国土交通省や江戸川区と相談・お願いしていましたが、13日に張り紙をし、18日には、国土交通省小名木川出張所と江戸川区環境促進事業団の御協力を得て、撤去してもらおうと駆けつけところ、事態を察知してか自主退去していました。



上: タコノアシの新天地と山本さん  
下: ナゴコガネグモがバッタを捕らえて食べているところ



### この後の行事予定

10月11日(日)10:00 鳴く虫を探そう

10月17日(日)10:00 下平井水辺の楽校

10月30日(土)13:00 ふるさと清掃運動会

葛西橋上流中土手 共催: 実行委員会・ACF

11月7日(日)9:00 クリーンエイド 葛西橋中土手

共催: 江戸川区土木部・エコセンター・いきごみクラブ

11月9日(火)9:00 東なぎさクリーン作戦

11月14日(日)10:00 下平井水辺の楽校





# 荒川で秋の鳴く虫やバッタを探そう

10月11日(祝) 午前10時から

荒川中土手五色池周辺 ( 図 )

参加費 100円 (参加自由・申込不要)

服装:長そで、長ズボン、帽子、雨具

持ち物:水筒、弁当、トン汁の具(切ったもの)

中土手に自然を戻す市民の会(090-7208-1592)



江戸川区内で、様々な秋の鳴く虫の声が聞けるとい  
と、本当かと思われるかもしれませんが、下の写真は、荒  
川中土手の五色池周辺で、昨年見つけたコオロギや  
バッタなどです。今年もたくさん見られます。

秋の鳴く虫はエンマコオロギとオカメコオロギ、ツツレサセ  
コオロギ、カンタンが見つかりました。

カマキリは、チョウセンカマキリ、オオカマキリ、

バッタ類ではトノサマバッタ、クビキリギス、コバネイナゴ、  
ツチイナゴ、ツユムシ、セスジツユムシ、クルマバッタモド

キ、ササキリのなかま(ホシササキリ、またはウスイロササ  
キリ)

バッタ以外では、クサカゲロウ、ナナホシテントウムシ、コ  
ガネグモ、ナガコガネグモ、ジョロウグモなども見つかりまし  
た。コガネムシやテントウムシも。

トンボは、ギンヤンマやシオカラトンボをはじめ、赤トンボ  
類もたくさんいます。



写真の虫の名前を当  
ててください。

トノサマバッタ、エンマ  
コオロギ、カンタン、ツ  
チイナゴ、ササキリの  
仲間、ツツレサセコオ  
ロギ、ショウリョウバッ  
タ、クルマバッタモドキ

